



土岐市長
加藤 淳 司

あけましておめでとございます。
皆さまにおかれましては、清々しい一年の門出をお迎えのこととお慶び申し上げます。ウィズコロナの暮らしはもうしばらく続くようですが、市民の皆さまの感染防止対策へのご協力と土岐医師会をはじめとする医療従事者の方々のご尽力にあらためて感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス禍そしてデジタル技術の進展は、距離・場所・時間の価値観に大きな変化を与えましたが、そこで生まれる潮流が本市の好機となる可能性を感じております。3年前から始めたふるさと納税は、昨年度の増加率が県内トップとなるなど堅調に推移し、寄付額の増加だけでなく、本市のファンづくりにも効果を上げているものと思えます。重点施策である健康寿命延伸と読書率の向上につきましては、幼少期から運動に親しむ機会として「アクティブ・チャイルド・プログラム」を体育の授業に取り入れるとともに、学校司書支援員を小

中学校に配置し読書に親しむ環境を整えるなど、未来を担う人材の育成にも注力しております。この春には、土岐市図書館の1階を子どもに特化したフロアとして公園と一体利用できるようなするなど、引き続き、潤いある暮らしの礎を築いてまいります。

また、美濃桃山陶をはじめとする歴史文化を深掘りする施設や自然と調和したレクリエーションゾーンの整備計画など、本市の強みである豊富な交流人口を生かす施策についても、多様な意見をくみ取りながら加速させるとともに、泉こども園の設置、地域をつなぐ重要な路線である陶元浅野線道路新設工事、そして命と健康を守るための新病院の建設についても着実に取り組み、愛着と誇りの持てるまちを皆さまとつくってまいります。

本年もご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまにとりまして実り多き年となりますことを祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。

あけましておめでとございます。市民の皆さまにおかれましては、健やかに輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。市議会を代表いたしまして謹んで年頭のごあいさつを申し上げますとともに、日ごろの市議会に対するご理解、ご支援に対し、心より御礼申しあげます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が第7波により急拡大の後、いったんは落ち着きを見せたものの、第8波による更なる拡大が懸念される状況でありました。こうした中、感染対策を継続しつつ、社会経済活動の活性化が進められており、コロナとともに生きる新たな時代を迎えています。

昨年オープンしたイオンモール土岐では、新たな販売方法の創出や若手クリエーターの育成を目指し「TOKI-MI NOYAKI」が来店されるとともに、多機能型子育て支援拠点施設「ときめつく」が子育て家庭の交流拠点として開設

されており、新たな取り組みに期待を寄せております。

さて、土岐市議会では、市民ニーズを適切な形で市政運営に反映させるため、時代に沿った議会運営と議会の活性化を推進しております。また議会の活動を市民の皆さまに広くご理解いただくため、「議会だより」を定例会ごとに発行するとともに、本会議ではインターネットのライブ中継、録画配信を行っています。

一般質問につきましてもケーブルテレビでライブ中継を行っており、傍聴にお越しいただくことのできない方にもご覧いただくことができます。これからもより身近で開かれた議会を目指し、活動してまいりますので、さらなるご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年も皆さま方におかれましてはご健勝で希望に満ちた実り多い年でありますことを心からお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。



土岐市議会議長
水野 哲 男

令和5年
新年のご挨拶